



対馬丸記念館と、遺族・サポーターを結ぶ、ふれあいの情報誌

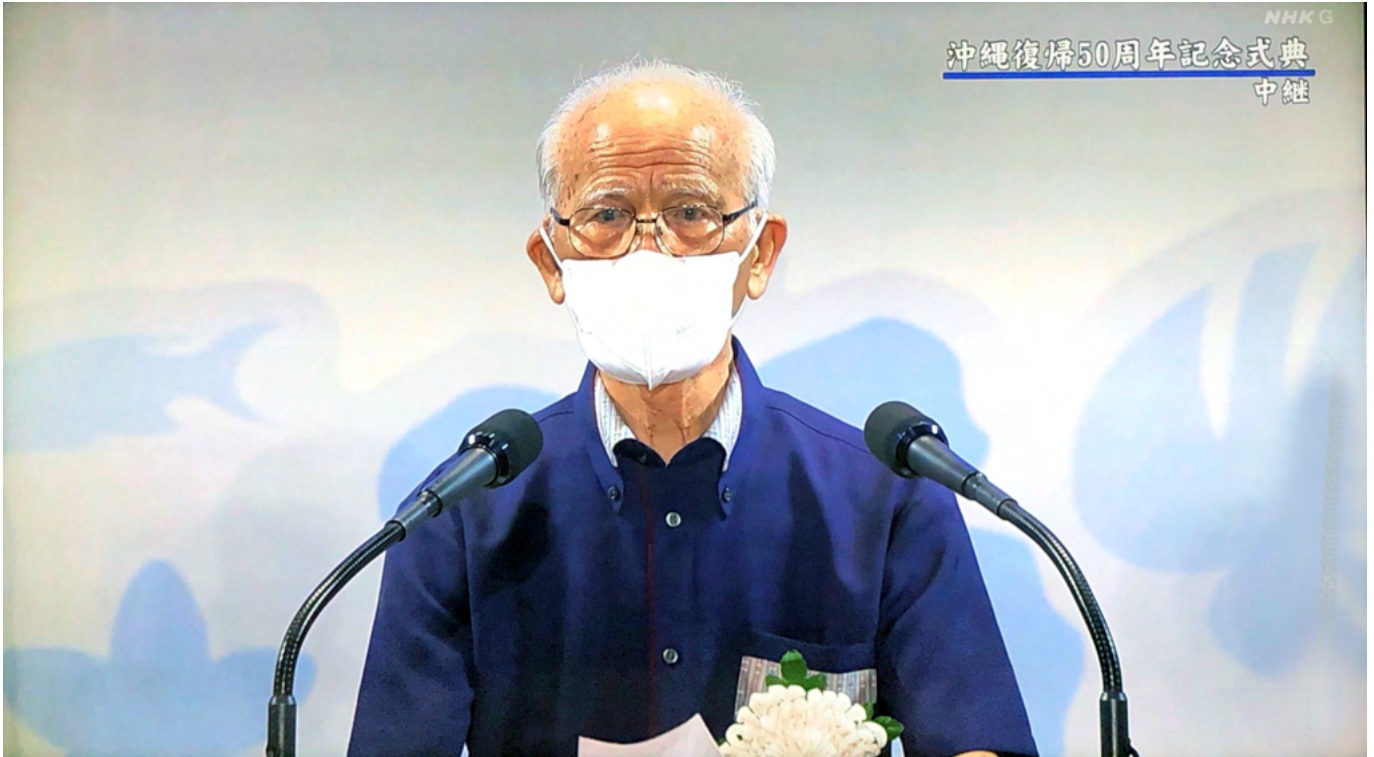
対馬丸 通信

発行：(公財)対馬丸記念会
発行人：高良 政勝
編集：対馬丸記念会事務局
この冊子は、厚生労働省の予算で作成しています

Tsushima maru press

令和4年11月1日発行 第45号

復帰50周年式典で高良代表理事が県民代表あいさつ



NHK 中継放送より

本日、天皇皇后両陛下をはじめ、多数のご来賓ご参列のもと、日本政府と沖縄県による復帰50周年記念式典が挙行されるあたり、ご挨拶の機会を与えていただき深く感謝いたします。

さる大戦では沖縄から本土へ向かう疎開船が敵艦攻撃を受け沈没、多くの犠牲者を出しました。

私たちはこの歴史的悲劇を忘れてはならないと対馬丸沈没から60年目の平成16年8月に「対馬丸記念館」を建設いたしました。

記念館には次のような建設理念が書かれております。

〈今も世界では報復の連鎖が子どもたちから新たな夢と希望を奪っています。この報復の連鎖を

断ち切る努力を一人一人がすること。これこそが、対馬丸の子どもたちから指し示された私たちへの「課題」ではないでしょうか。

この瞬間にも世界では多くの子どもたちが命を失い、夢や希望を奪われています。

沖縄には「命どう宝」という素晴らしい言葉があります。それは「命こそ何物にも代えがたい宝物だ」ということです。

復帰から50年がたちましたが、私たちが望んだ沖縄県はまだ道半ばの感があります。一日も早く沖縄が「世界平和の発信地」となることを願います。の挨拶とします。

令和4年5月15日

公益財団法人対馬丸記念会

代表理事 高良政勝

復帰50周年記念式典

5月15日は沖縄県の本土復帰の日です。今年には本土復帰50年。

節目の年を記念した式典は、沖縄コンベンションセンターと東京(グランドプリンス新高輪)の二箇所と皇居を結んだオンラインにて開催されました。

天皇陛下のお言葉をはじめ、岸田首相、玉城県知事、衆参両議長など各界の代表が祝辞を述べられ、対馬丸記念会代表理事の高良政勝が県民代表あいさつを務めました。

あいさつでは、平和を希求する県民の心を、対馬丸記念館の建設理念にも触れながら、一日も早く沖縄が「世界平和の発信地」となることを願い、全国へ平和と命の尊さを訴えました。

後日、県内外から共感の電話や寄付の申し出があり、反響の大きさを知ることができました。

(1ページに写真掲載)



那覇市立垣花小学校に

平和のモニュメントができました

令和4年7月13日



垣花小学校に建立されたモニュメント

対馬丸事件で犠牲になった子供たちの慰霊と、今を生きる子供たちに平和の尊さを伝えるため、垣花小学校校内に対馬丸平和のモニュメントが完成しました。7月13日には建立に携わった関係者、垣花小学校出身犠牲者の遺族、垣花小学校に通う子供たちを中心に除幕式が行われました。

建立にあたっては左記の皆様のご尽力がありました。(敬称略)

協力／
全国郵便局長会沖縄地方会
会長 伊志嶺豊和



那覇市立垣花小学校

25代校長 宮城 弘之
26代校長 伊志嶺 清

那覇市立垣花小学校PTA

24代会長 下地 渉

那覇市議会

議員 坂井 浩二

協賛／

那覇市垣花奉頌会

理事長 比嘉 眞三



除幕式当日の様子

令和四年度 対馬丸慰霊祭

小桜の塔
 宇検村対馬丸慰霊之碑
 悪石島対馬丸慰霊碑
 8月22日
 8月28日
 8月23日

今年も8月22日を迎え、対馬丸事件から78年が経ちました。今年度も前年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響を考慮し、当日は記念館の職員のみで法要を行い、亡くなった方々へ哀悼の意を表しました。



日程は違いますが、宇検村と悪石島においても現地の方々に慰霊祭を執り行っていただきました。いつもながら、感謝いたしております。
 また、今年度は3名の遺影が追加され、小桜の塔や記念館の館内刻銘版にも複数の刻銘修正、

刻銘追加がありました。以下の通りになります。

《新規追加遺影》

大田セツ子 50歳 一般・豊見城市

大田有孝 5歳 一般・豊見城市

(提供者：大田富男)

眞喜志健一 7歳

学童・屋我地国民学校

(提供者：玉城 泰)

《小桜の塔刻銘追加及び修正》

●追加刻銘

安和良光 学童・天妃国民学校

安和ますみ 学童・天妃国民学校

玉城友義 一般・那覇市

玉城光明 一般・那覇市

●刻銘修正

太田セツ子 ↓ 大田セツ子

太田有孝 ↓ 大田有孝

※ご遺族からの申し出があり、「太田」の「太」の字を「大」に修正しました。

《館内刻銘版》

上原伸次郎 ↓ 上原伸次郎

※ご遺族からの申し出があり、「伸次郎」の「伸」の字を「仲」に修正しました。

太田セツ子 ↓ 大田セツ子

太田有孝 ↓ 大田有孝
 ※小桜の塔の修正と統一しました。

金城シゲ ↓ 金城シゲ子

※ご遺族からの申し出があり、「シゲ」に「子」の字を足して「シゲ子」に修正しました。

宮城ウシイ (22) ↓ (37)

宮城静江 (7) ↓ (9)

宮城敬昌 (8) ↓ (6)

宮城重夫 (16) ↓ (3)

※ご遺族からの申し出があり、年齢を修正しました。

◎今年度の小桜の塔における追加刻銘は4名、刻銘修正は2名、館内刻銘版における刻銘修正は8名となりました。なお、犠牲者数の変動はありません。

悪石島小中学校 あおぞら活動と慰霊祭

対馬丸の沈没地点から一番近い悪石島では、島の子供たちが中心となり、あおぞら活動が毎月行われています。あおぞら活動は、悪石島小中学校の児童生徒が月に1度行っている清掃活動のことで、対馬丸慰霊碑やその周辺の清掃を通し、対馬丸や平和について学ぶ機会となっております。今回の悪石島の慰霊祭は8月23日に慰霊祭が行われ、児童生徒や学校の先生のみならず、多くの島民も参列し犠牲者の御霊を慰めました。



宇検村船越海岸で 行われた慰霊祭

コロナ禍もあり、今年も遺族の参加が叶わず、宇検村役場、宇検区、小中学校代表のみで営まれました



▲児童らによる慰霊祭 ▼悪石島の子供たちによるあおぞら活動



旭堂南照さん

講演で対馬丸を語る

6月17日 対馬丸記念館企画展示

6月17日、大阪から講師の旭堂南照さんを迎え、ちゃーがんにていきました。また、講座の始めに、舞踊家・瀬名波真由美さん、舞に魅了されていました。また、対馬丸事件を取り上げた創作講談「ミチコ先生とマーメイドと野湾市役所や宜野湾市立嘉数中学校でも公演を行い、同時に高良代表理事の講話も行われ、対馬丸事件を広く伝えました。



温かく力強い語りで会場を魅了する旭堂南照さん

慰霊の日イベント

- ・那覇青少年舞台プログラム
- ・RBCアナウンサー平和朗読会



6月23日、戦後77年の慰霊の日を迎え、沖縄県全体は平和を思う気持ちに包まれました。今年も休館日を返上し、通常どおりの開館となりました。

また、慰霊の日恒例となっている那覇青少年舞台プログラムの皆さんの劇やダンスの上演の他、今年もRBCアナウンサーによる平和朗読会も開催され、様々な形で平和への祈りが発信されました。



▲若手アナウンサーを中心に対馬丸の紙芝居や生存者の証言を朗読した



今年も迫力のある演技を披露した那覇青少年舞台プログラムの皆さん

特別展「比べてみよう!! 沖縄の疎開と本土の疎開」を開催しました!



写真や映像の資料を通し、沖縄と本土の疎開について深まる内容となった



9月9日から10月2日にかけて、第38回対馬丸記念会特別展「比べてみよう!! 沖縄の疎開と本土の疎開」を開催しました。コロナ禍の影響を受け、例年より開催期間がずれてしまいましたが好評のうちに展示期間を終え、21日間で見学者は延べ、571人となりました。

【誕生日展示追加しました】

6月から犠牲者の誕生日を紹介する展示パネルを新しく追加しました。犠牲者にも今を生きる私たちのように生まれた日があったということ伝えるだけでなく、展示を通して見学者が自分自身との共通点を見つけ、より対馬丸のことを身近に考えてもらえるような展示になっています。展示パネルは1階常設展示室の平和の広場入り口付近に設置されています。また、パネルは毎月ごとに更新、展開していきますので、ご来館の際はぜひご覧ください。



【上原清さんが米寿】

昨年、生存者の上原清さんが数え年の88歳を迎え、米寿のお祝いとしてうるま市から表彰状と盾が贈られました。上原さんは「これからも生きている間は対馬丸についてずっと語り継いでいきたい」と力強くおっしゃっていました。



対馬丸事件当時、当時10歳だった上原さんも88歳。生存者や遺族の高齢化は進む一方です。対馬丸の記憶を後世にどう残していくか、模索する日々は続いていきます。

【人事】

○新局長・新受付就任しました
敬称略

《事務局長》

新任 島袋貞治 (敬称略)

退職 枝川健治 (敬称略)

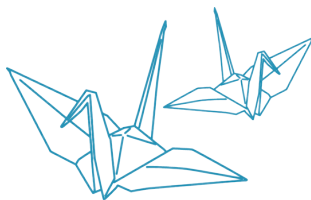
《受付》

新任 中川みどり (敬称略)

退職 玉木仁美 (敬称略)

今年度に入り、事務局長に島袋貞治さん、受付に中川みどりさんを迎え、記念館事務局も新体制となりました。

職員一同、身を引き締めて業務に励んでいます。



【チケット1号の里帰り】

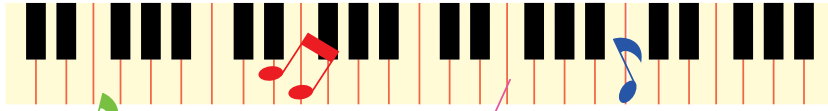
今年5月、ある1人のご来館者様とあるものを寄贈してくださいました。それはなんと、対馬丸記念館の“1番最初”の入館チケット!その時の入館者第1号がこのご来館者様だったのです。また、チケットだけではなく、開館当時の写真も寄贈していただきました。

開館から18年目に入る現在、対馬丸記念館の入館者数(開館日から2022年3月31日まで)は30万人を超えており、これまで県内外はもちろん、国外からも多くの方々にご来館いただいています。約30万人に繋がる始まりのチケット。たった1枚とはいえ、記念館の歴史が詰まっています。





つしま丸児童合唱団便り



令和4年度 上半期 (4月～9月)

つしま丸児童合唱団 結成10周年を迎えました

令和4年4月

4月2日、記念館企画展示室にて、つしま丸児童合唱団創立10周年記念の発表会が行われました。

つしま丸児童合唱団は、2012年に小学生を対象に結成され、これまで各地の慰霊祭やイベントで活動を続けてきました。発表会では合唱はもちろん、紙芝居「2つのランドセル」を使った朗読も行われ、訪れた方々の胸に響き渡りました。



鯉のぼり掲揚式と ありがとうお楽しみ会を開催しました

4月23日、鯉のぼり掲揚式を小桜の塔にて行いました。この鯉のぼり掲揚式は、毎年こどもの日に合わせて行われており、小桜の塔での恒例行事となっております。また、鯉のぼりは、つしま丸児童合唱団の子どもたちの手により掲揚されました。曇り空にも負けず、力強く空を泳ぐ鯉のぼり。掲揚後は、参加した子どもたちひとりひとりが将来の夢や願いごとを発表し、心温まる場面もありました。

合唱団では同日に、創立10周年記念発表会の打ち上げとして、ありがとうお楽しみ会が行われました。会では、グループ対抗のジェスチャーゲームで白熱した時間を



過ごしたり、子どもたちはもちろん、大人も含め楽しいひと時となりました。また、今回を最後に、合唱団を卒業することとなった歌唱指導の友利あつこ先生へ花束と色紙を贈呈しました。いつも丁寧優しく、そして温かく指導してくださった友利先生。別れる寂しさはありますが、またいつか一緒に歌えることを願い、これからも練習に励んでいきます。



祝！ 10周年

合唱団員募集

小学校1年生～6年生
体験見学大歓迎

活動日：土曜日
午前9時～10時／英語遊び
午前10時～11時45分／合唱

合唱活動は、平和に関する曲を中心に練習し、対馬丸慰霊祭他多くの場で平和の心を届けています。また、合唱活動と共に英語遊びでは、体を使って遊びながら英語の音に触れ、英語に一番大切なコミュニケーション力を身につけています。

イベント

□4月2日
つしま丸児童合唱団創立10周年
発表会

コロナ禍の影響のため、お客さんを招いての発表会は久しぶりの開催となりましたが、団員ひとりひとりの心をひとつに、素敵な合唱と朗読を披露しました(前ページにも記事と写真掲載)

□6月18日
第41回対馬丸記念会ちやーがんじゅう講座

大阪から講師・旭堂南照さんをお招きし、「講談で語る対馬丸」の演目で開催しました。(4ページに記事と写真掲載)



□6月23日
慰霊の日

今年も慰霊の日に伴い、那覇青少年舞台プログラムの皆さんによる劇やダンスの上演やRBCアナウンサーによる朗読会等、記念館内でも様々なイベントが開催されました。(4ページに記事と写真掲載)

□9月9日~10月2日
第38回対馬丸記念会特別展



「比べてみよう! 沖縄の疎開と本土の疎開」

京都市学校歴史博物館、滋賀県平和祈念資料館、那覇市歴史博物館、沖縄県平和祈念資料館、沖縄県(順不同) 以上の各所のご協力を得て、特別展を開催しました。(5ページに、写真掲載)



トピックス

□5月12日
令和4年度那覇市内平和学習担当者研修会

今年も那覇市内小中学校の平和学習担当に向けた研修会が行われました。

□6月8日
令和4年度第1回通常理事会

記念館にて今年度の第1回通常理事會が行われました。事業報告とそれに伴う決算報告が行われました。

□6月22日

令和4年度第1回評議員会

今年度の第1回評議員会が行われ、事業報告・決算報告が事務局から報告されました。

□7月13日

垣花小学校平和のモニュメント除幕式

垣花小学校の校内に対馬丸平和のモニュメントが建立され、除幕式が行われました。(2ページに記事と写真掲載)

□8月19日
令和4年度新規遺影追加揭示

今年も新規遺影の追加揭示が行われました。(詳細は3ページに掲載)

□8月21日

小桜の塔清掃

毎年恒例となっている小桜の塔の周辺の清掃を行いました。当日は、上山中学校剣道部のボランティア参加もあり短時間で終わることができました。日曜日の早朝という時間にも関わらず、快く引き受けてくれた剣道部の皆さんに感謝いたします。

また、前の週には那覇青少年舞台プログラムの皆さんが、慰霊碑部分の洗浄を行いました。この活動を通して、次代の若者たちへ平和のバトンを繋げました。

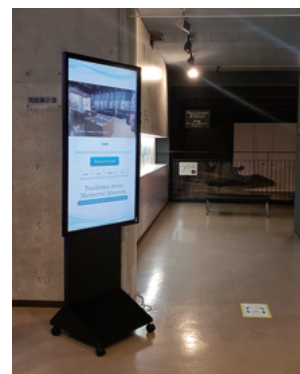


□8月10日
デジタルサイネージ設置

外国人にも、館内見学をより深めてもらえるよう、大型TVモニターを使った展示案内を各階に設置しました。

各フロアへの展示内容をコンパクトにまとめた説明がされています。大きさは、縦115センチ×横69センチ。大型液晶タッチパネルになっており、誰でも簡単に操作することができます。また、日本語、英語、中国語、韓国語の多言語に対応することで、これまで狭小な展示スペースで翻訳展示が無く、外国からの来館者

へ不便をかけていましたが、対馬丸事件が多言語で発信されることが期待されます。



□8月22日

令和4年度対馬丸慰霊祭

去年に引き続き、コロナウイルス感染者数の増加を踏まえ、一般参加による慰霊祭は今年も中止とさせていただきます。なお、当日は、記念館職員を中心とした小人数で法要を行いました。(3ページに記事と写真掲載)



ご寄附

大口寄附(敬称略)

望月美恵子(3月7日)

垣花奉頌会会長(3月9日)

ダイキンオーキッド(3月16日)

新崎照子(4月2日)

比嘉祐子(5月2日)

小野善弘(5月24日)

田澤秀子(6月8日)

株式会社沖繩物産企業連合代表

取締役 羽地朝昭(6月22日)

若谷政樹(6月23日)

垣内富貴(8月12日)

喜屋武盛榮氏ご遺族 ※香典返

しとしてご寄附を頂きました。

(8月22日)

□令和4年2月1日〜8月31日

(順不同、敬称略)

相沢瑞男・昭子、青山孝利、阿

嘉宗徹、赤塚謙一、安慶田由美子、

安里芳子、浅野秀男、安次富百

合子、安次嶺喜伸、あじや保育

園、阿部圭助、天笠茂、新垣幸

子、新垣トヨ、新崎宏美、栗園寛

安藤和枝、飯塚広明、池田典義、

池田宏、池田幸枝、池延妙子、池

原嘉寿子、伊佐成子、伊佐実千

代、井坂猛、石神幸郎、石倉寿一、

石倉康治、石坂美砂、石原興嗣、

市川昌二、一般財団法人泊先覚顕

彰会、一般社団法人兵庫県遺族

会、伊藤俊一、伊藤直樹・明美、

糸田川廣志、稲葉美智恵・啓

太、稲福晃、伊禮昭洋、岩崎雅美、

岩澤義廣、上島茂樹、上江洲仁亀

上原喬、上原はつ子、上原齒科

クリニク、白井瑠美子、宇根純

子、浦憲治、浦崎唯彦、大里千代

子、大治正雄、大城君子、大城順子、

大城学、大城操、太田恭子、大槻

裕治、大野裕、大畑貞治、大森節

子、大湾朝明・美智子、岡村ヒロ子、

小川慶子、冲教済退互部那覇支

部、越智百合子、翁長晴永、翁長

安子、翁長林行、甲斐真由美、賀

数穂、嘉数聡、我喜屋進、我喜屋

芳子、勝村里美、嘉手納秀子・知

信、神谷嘉代子、亀田明子、加守

田サチ・美恵、苅部弘達、川崎久子、

川原伊津子、漢那裕子、岸本麗子、

喜舎場朝和、喜納桂子、喜納美優、

木下淳、宜保榮治郎、儀間秀子、剛

喜屋武延子、喜屋武盛明、許田千

恵子、金城和江、金城清文、金城

裕子、金城美恵、金城盛一郎、具

志清淳・一樹、具志堅雪子、久高

将吉、久高政治、國吉眞悫、久場

建二、久場富子、久保庭正子、栗

木紳雄、幸地正夫、木暮一啓、古

座谷隆、梶正継、小林由佳、駒村

利美子、呉屋良彦、斉藤幸江、齊

藤義光、佐伯枝理子、早乙女良一、

酒居安佐子、坂井浩二、酒光幸子、

坂本祐子、佐久川正代、佐久本眞

智子、佐々弘美、座安静枝、猿木

弘一、沢辺瀧彦、塩澤弘美、柴田

一郎、柴原智幸、島尻光雄・英

子、嶋田要二、嶋田玲子、島谷敦

子、島袋愛子、島袋さとみ、島袋

哲英、島袋誉之、島袋侑哲・則子、

清水治、清水法律事務所、下地農、

下村みち子、謝敷宗光、新里叙

新里末子、新里朝子、新里尚美、

新里初子、新里眞美子、末吉藤乃、

瑞慶山良和、鈴木和子、鈴木寿美、

砂川英樹、砂辺美智子、瀬尾佳美、

瀬嵩マサ子、瀬名波由美、平良

啓子、平良順一、平良次子、平

良輝子、平良三重子、高里シズ子、

高里千穂子、高橋ミエ子、高松

誠、高嶺明彦、高良博、高良一實、

高良聡、高良ツル子、高良トシ子、

高良久子、高良政勝、高良光重、

高良美代子、沢岷明、武田正雄、

美沙枝、渡口美子、徳元めり子、

土肥久子、富里眞奈美、富村朝喜、

富村和子、友寄景徳、友利潤子、

豊岡君江、豊永盛秀、鳥塚義和、

内藤啓子、中井朱美、長井幸一、

仲座涼子、長崎信子、仲里正博、

仲宗根正、仲宗根泰昭、長田正

明、中田昌弘、永田之宏、中野

彦、仲間理、中村澄子、中村信

之、名嘉村博・行子、中村美恵子、

中村祐一、仲本和男、中山いその、

名嘉山興武、中山肖子、中山学、

西原吉信・ミドリ、西村弘子、野

里千恵子、野原正子、野原美恵

子、野原峯子、ハウスプラン有

限会社 津波剛史、箱守めぐみ、

橋本明典、羽角淳一、浜崎盛久、

早川尚江、林利恵、飯能市英霊

にこたえる会、比嘉いずみ・涼葉

比嘉恵子、比嘉幸子、比嘉早苗、

比嘉祥子、比嘉伸生、比嘉正輝、

比嘉良子、東盛キヨ子、樋口淳一、

飛坂基夫、備瀬初江、比屋定輝子、

比屋定弘子、平田久雄、平仲善幸、

深野匡吾、福田健、福永忍、福

原秀子、富里政秀、藤田美枝子、

普天間悟、普天間初子、ぶどう

の木保育園、外間邦子、外間宏正、

堀内雪子、堀川竜二、本間美知子、

外間宏正、真栄城嘉訓、前田洋子、

増田恵子、又吉嘉伸、又吉治子、

又吉康男、松永和子、松本勝幸、

丸山幸子、溝上加代子、道広良

子、嶺井憲子、宮城栄孝・世志

子、宮城正廣、宮城良枝、宮城

玲子、宮里美恵、宮里由希、宮



里幸江、宮里津津子、宮良道子、

村越千代子、最上直人、本底千明、

森彩夏・茉結、森山康和、屋比

久嘉光、山内久美、山加恵津子、

山川ゆり子、山口至彦、山口郷子、

山里将進、山城正子、山城美津子、

山添雄美、山中友子、有限会社

あすらまん、與古田清正、與古

田桐子、横山智夫、吉川益弘・

千恵子、吉田道代、吉永小百合、

吉松龍一、吉盛雅美、吉山小百合、

湧川秀子、湧川祐一、和田郁子、

渡辺香織

以上の方々よりご寄付を頂戴

いたしました。心よりお礼を申

上げます。

語り部養成講座受講者募集!

当館で語り部ボランティアをしてみませんか?

経験は不問です。養成講座受講後、先輩の講話アシスタントを経て、館内説明から初めていただきます。慣れ次第、館外での講話をお願いします。語り部認定・登録後は有償ボランティアとして活躍いただけますので、ご応募をお待ちしております。受け付けは、随時行っていますので、お気軽にお問い合わせください。Tel.(098)941-3515